

もくじ

1 目次

2 特集

当所からの要望・請願により
工場立地法に係る緑地面積率等が緩和されました

7 クローズアップ

「加古川観光大使に就任しました！」
陸上自衛隊中部方面音楽隊
隊長 3等陸佐 柴田 昌宜 さん

9 エッセイ

「私のストレス解消方法」
ふたばハウジング(株)
代表取締役 衣笠 昭平 さん

10 会議所のうごき

新入社員セミナーを開催 他

13 団体だより

女性会・青年部

14 会議所からのお知らせ

「印刷物入札」 他

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」



今月の表紙
「パークレー動物医療センター」

事業所データ

◆代表者

やまもと みつてる
院長 山本 光輝

◆所在地

加古川市加古川町備後13

◆電話

079-422-2289



◆ホームページ

<https://www.berkeley-ah.com/>

◆表紙写真

- ①ウサギ等の小動物、は虫類もお任せ下さい。(右から2人目が光輝院長、中央が尚毅理事長)
- ②優しい扱いに犬も安心して治療台に
- ③時間をかけてじっくりと鍼灸治療
- ④動物に対して行うのは珍しいCT検査。人間と同じ機器を導入。
- ⑤定期健診後にさっぱりトリミングして帰る犬も。

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



少しでも多くの命を救うため

「施設の広さを活かして診察室が3つあり、検査機器も多く設置しているため、待ち時間減少にも繋がっています。また、トリミングサロンも併設していますが、体調に異変があった時は医師が即対応できるので、高齢の犬なども安心してご利用いただけます」そう話すのは、パークレー動物医療センターの山本光輝院長です。1968年、山本尚毅現理事長が「山本動物病院」として開院した同院は、現在、二代目の光輝院長のもと約20名のスタッフが動物たちの健康を支えています。

通常診察の他に、ペテラン獣医師による鍼灸治療もあり、足腰の痛みに苦しむ犬猫の治療に効果を発揮しています。投薬と違って副作用の心配も無く、高齢であっても安心して受けられる鍼灸治療は、飼い主からも「うちの犬は立ち上がれないほどだったんですが、最近は調子が良く、治療中もとても気持ち良さそう」と好評です。

そして、同院では最新機器の導入や治療も積極的に取り入れており、その一つが「16列マルチスライスCT」と「超音波メス」で、取り入れている病院は県内でも少なく、病気の早期発見、高度治療に役立っています。

また、県内外から優秀な若い獣医師を採用し、指導・育成にも力を入れています。「高い知識・技術を身につけてほしいので、私も日々、最新機器や新しい治療法の情報を得て研究し取り入れるようにしています。若い人たちから教えられることもあって、私自身も勉強になります」と笑顔を見せます。

しかし、最新治療でも治らない病気もあります。「人間と違って重病度がわかりづらいこともあり『こんな元気なのに、そんなはずはない』と、飼い主が大きなショックを受けられることもあります」と、病名・余命などを告げるときは、言葉を慎重に選んで話すという院長。

そして「飼い主にとって大切な家族、大切な命です。医師としてしっかりと『命への対応』をしていかねばならないと考えています。目の前の命に真摯に向き合い、当院をご利用いただく方々の期待と信頼に応えられるよう、一つでも多くの命を救うために今後も精進を続けてまいります」と決意を語りました。